

Contents

Corporate Vision

- 4 トップメッセージ
- 11 経営理念／ポリシー

Who We Are

- 13 沿革
- 14 事業領域の拡大
- 15 グループ概要

Strategy

- 18 “生活者データ・ドリブン”フルファネルマーケティング実践に向けた提供サービスの変革
- 22 人財・サステナブル経営の強化
- 26 中期経営計画
- 30 CFOインタビュー

Value Creation

- 35 価値創造モデル
- 36 競争力の源泉
- 37 マテリアリティ
- 41 クリエイティビティを活かした新たなソリューション創出（事例）
- 54 クリエイティビティ人財の開発

Sustainability

- 57 サステナビリティの考え方
- 58 サステナブルな取り組み（事例）
- 63 健康・健全な働き方
- 64 ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン
- 65 人権方針
- 67 気候変動等を含む環境課題解決への取り組み

Governance

- 70 会長メッセージ
- 74 新任社外取締役メッセージ
- 75 コーポレートガバナンス
- 82 コンプライアンスへの取り組み
- 83 経営体制

Financial Information

- 85 10ヵ年財務サマリー
- 86 種目別・業種別売上高データ
- 87 国内広告市場規模と博報堂DYグループ国内売上高の推移
- 88 政策保有株式および株主還元に関する方針
- 89 株式情報
- 90 会社情報
- 91 主要なグループ会社一覧

編集方針

当社グループは、持続的な成長と企業価値の継続的な向上の実現には、利益成長とともに、事業を通じた社会課題解決への取り組みが重要だと考えています。これまで、アニュアルレポートでは、経営戦略や事業活動、財務情報等を中心とした報告を行ってききましたが、企業としての社会的な責任を果たしていくためには、社会や環境に対する取り組みについても詳しくご紹介させていただくことが望ましいと考え、2018年3月期より当社グループのサステナビリティとESGに関する活動報告を包摂した統合報告書として作成しています。

免責事項

博報堂DYグループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、将来の数値・数額、事実の認識・評価等といった、将来に関する情報はじめとする歴史的事実以外のすべての記述は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎としているものです。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も、また将来その通りに実現するという保証もありません。